

E N E O S 海外渡航支援事業報告書 (学会渡航)

2025年 7月 28日

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)
所属学科・専攻・回生 都市社会工学 学科・専攻 2回生

氏 名 高橋みのり

参加期間 2025年 7月 15日 から 2025年 7月 19日

会場 (開催国・場所・機関等

開催国: オーストラリア 場所: メルボルン会議場

国際会議名: IALCCE2025 Ninth International Symposium on Life-cycle Civil Engineering

発表成果 (概要)

申請者は鋼橋の塗膜の維持管理に関する研究に従事しており、IALCCEでは実環境下での塗膜の劣化における機械的性質の変化についての発表を行った。当日は15分間の発表、5分間の質疑応答を英語で行った。初めての国際学会への参加だったため緊張したが無事発表を終えることができた。しかし、専門用語など英語での知識不足を感じる場面もあったため、語学力の更なる向上と知識を深めることの必要性を感じた。また、本学会はインフラのライフサイクルに重点を置いた学会であり、維持管理方法や新材料の紹介など自身の研究テーマ以外の発表を聞くことで、新しい知識を増やすことができた。本シンポジウムは世界各国の研究者が会する学会であったため、様々な国のインフラの特徴や課題点を学び、日本との違いを感じた。

4. 奨学金の使途

往復交通費、現地での宿泊代に充当